

『亀岡市都市計画マスタープラン』概要版

水・緑・文化が織りなす 笑顔と共生のまち かめおか ～セーフコミュニティの推進とにぎわいのまちづくり～

平成24年11月 発行

参考資料

本計画の特徴

亀岡市が目指す都市構造である「集約拠点ネットワーク型都市」の実現に向けた本計画の特徴は以下の通りです。

人や環境にやさしい都市構造の実現（都市としての機能の向上）

- 現在の市街地規模を基本に、駅を中心とした土地の有効利用と効率的な都市構造の形成

職住一体型の都市構造の実現（都市としての自立性の向上）

- 京都縦貫自動車道 I.C.周辺に新たな産業拠点の設定

集落地での地域活力の維持・再生

- 地域コミュニティ施設などを中心とした地域拠点の設定

都市拠点や地域拠点などの連携強化策による利便性の向上

- 市内の拠点を結び公共交通重視のまちづくり

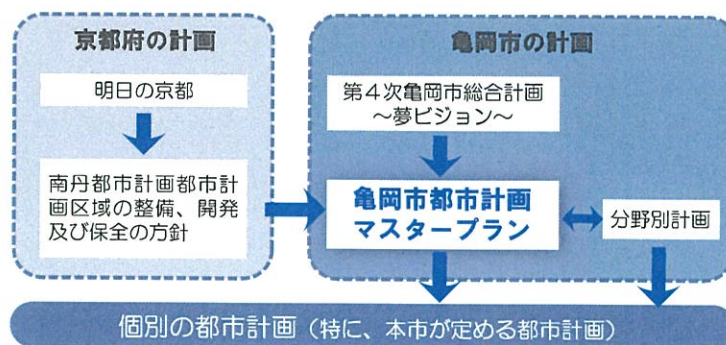
●都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランとは、市町村がその創意工夫のもとに、都市の将来のあるべき姿や都市づくりの方向性を示すものです。

本市のまちづくりを実現するための「部門別の諸計画」に対する基本的な指針としての役割を担うもので、今後、本市が行う個別具体的な都市計画は、この計画に即することが求められます。

本市では、平成14年1月に『亀岡市都市計画マスタープラン』を策定しましたが、策定から10年が経ち、人口減少社会の到来、少子高齢化社会の進展、地球環境問題の深刻化など、人口や産業の拡大と集中が続く成長期から安定成熟期へと移行する中で、本市の都市づくりについても、その転換を図ることが必要となっています。

さらに、都市計画法の改正や本市の総合的な計画である『第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～』を平成23年1月に策定し、これらに即した都市計画・都市整備分野におけるまちづくりを進めていくために『亀岡市都市計画マスタープラン』の見直しを行いました。



●対象区域と目標年次

対象区域	亀岡市全域
目標年次	平成32年度

まちづくりの目標

- 人や環境にやさしいコンパクトなまちづくり
- 交流によるにぎわいの創出と産業の活性化による自立したまちづくり
- 豊かな自然環境と調和し景観に配慮したうおいあるまちづくり
- セーフコミュニティの概念に基づく誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり
- 市民・事業者の参画と行政との協働によるまちづくり

まちのフレーム（平成32年度目標値）

	目標値	実績値
将来人口フレーム（人口）	100,000人	92,399人（H22）
将来商業フレーム（即小売業年間商品販売額）	1,290億円	1,188億円（H19）
将来工業フレーム（製造品出荷額等）	1,500億円	1,202億円（H21）

まちの構造

まちの構造の基本的な考え方

社会の変化：少子高齢化社会・人口減少社会の進展 など

人や環境にやさしい都市構造

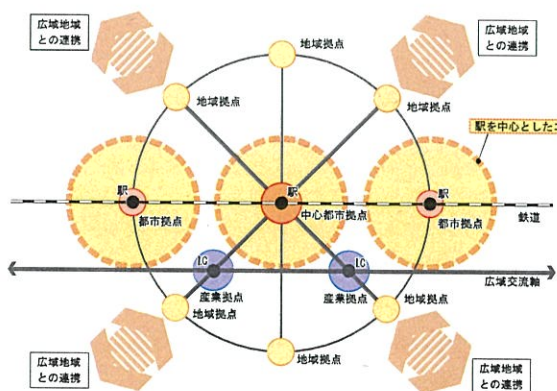
【都市としての機能の向上】
駅周辺の中心市街地における土地の有効利用と都市基盤施設、公共施設及び公共交通の充実による効率的な都市構造の形成とにぎわいの創出

職住一体型の都市構造

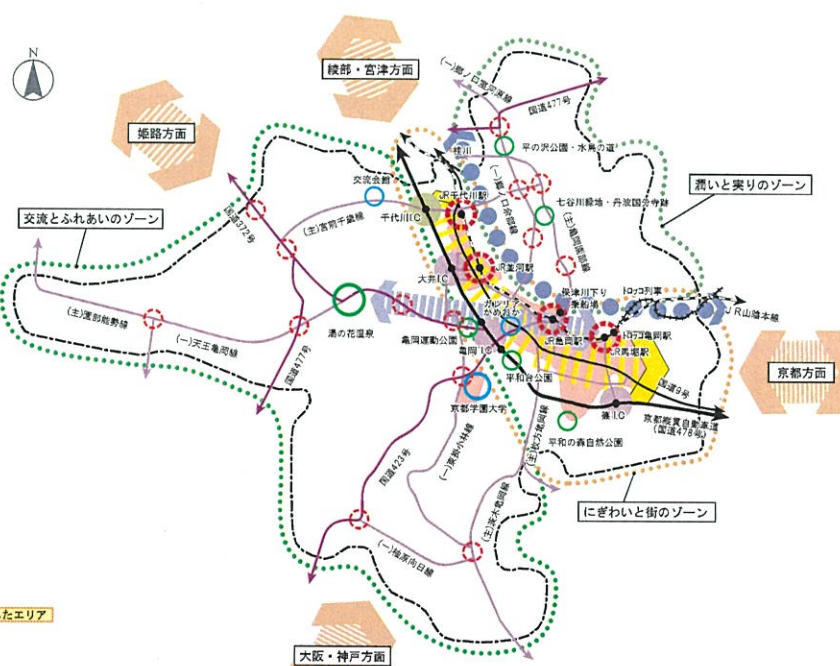
【都市としての自立性の向上】
I.C.周辺に新たな産業拠点の形成と機能の集積により魅力的な雇用環境や居住環境を創出

「集約拠点ネットワーク型都市」の形成

■「集約拠点ネットワーク型都市」の概念図



■将来都市構造図



※（主）：主要地方道、（一）：一般府道

凡 例	
中心都市拠点	市街地形成軸
都市拠点	市街地形成軸
産業拠点	市街地形成軸
農業交流拠点	市街地形成軸
地域拠点	市街地形成軸
学びの交流拠点	市街地形成軸
憩いとにぎわいの交流拠点	市街地形成軸
主要広域交流軸	市街地形成軸
広域交流軸	市街地形成軸
水と緑のうおい軸	市街地形成軸

土地利用方針・部門別方針

【将来の土地利用方針】

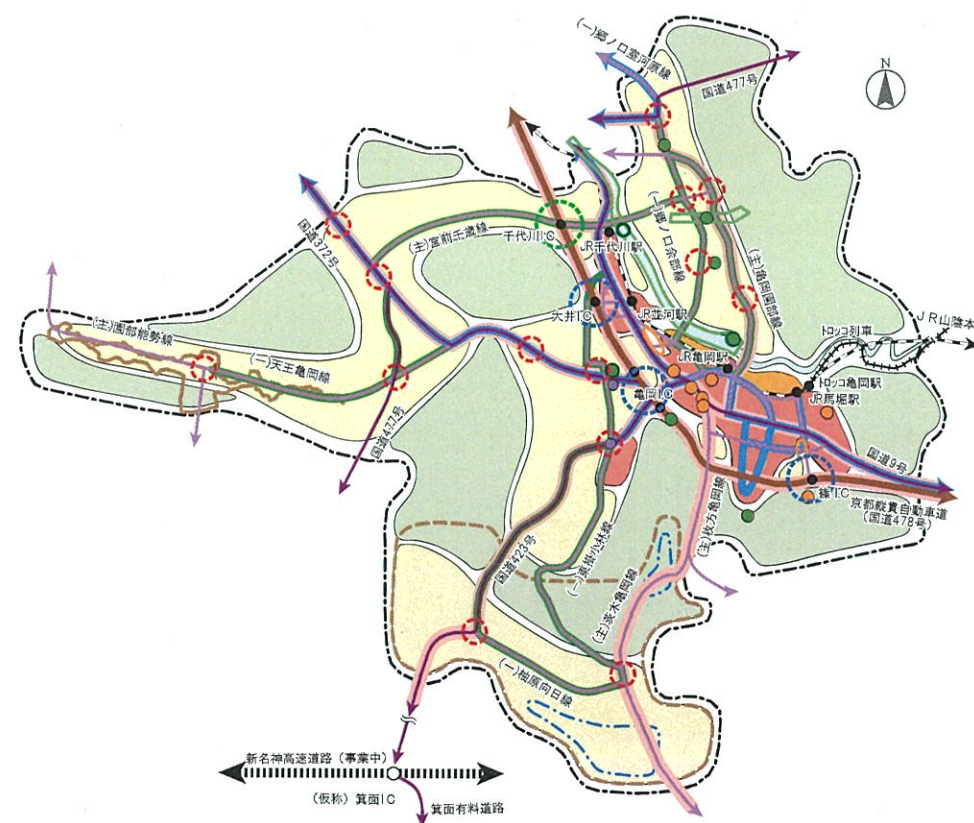
- 都市機能の集積と充実による効率的な土地利用を図ります
- 新たな産業拠点の形成や都市拠点の機能向上を図るとともに、歴史・文化などの地域資源や観光資源を活かした土地利用を図ります
- 豊かな自然環境と調和し、景観に配慮した土地利用を図ります
- 適切な土地利用の配置・誘導を図ります
- 既存の都市基盤を活かした新たな土地利用への転換を検討します

【市街地及び集落地などの整備方針】

- 将来都市構造や土地利用に応じた計画的な市街地整備を推進します
- 良質な住宅や住環境を有した住宅地の整備を推進します
- 産業拠点の形成と拠点機能の強化を図ります
- 集落地において、各地域の特性を活かした魅力的な地域づくりの場として活力の維持・再生を図ります

【交通体系の整備方針】

- 総合的な交通体系の構築を推進します
- 車から公共交通への利用転換を推進します
- 各種公共交通機関の連携強化やアクセス性の向上などにより、誰もが快適に移動できる公共交通体系の構築を図ります
- 広域幹線道路の整備を促進し、周辺都市圏との連携強化を図ります
- 誰もが安全で安心して快適に移動できる道路環境づくりを推進します



凡 例	
森林地域	
里の地域	
水辺の地域	
市街地地域	
市街地拡大検討地区	
産業拠点形成ゾーン	
農業交流拠点形成ゾーン	
複合都市機能ゾーン	
地域拠点	
道路	広域交流軸 地域交流軸
鉄道	
バス	バスターミナル 広域連携バス路線 地域連携バス路線 高速バス路線
公共交通の空白地域	
公園（主なもの）	
緑地	
水辺未普及地域	
防災拠点	
広域避難場所	
緊急輸送道路	

【環境保全及び都市環境形成の方針】

- 環境共生型の都市活動の実現を目指します
- 観光やレクリエーションなどの場として多面的に活用できる環境整備を図ります
- 公園・緑地の適切な配置と市民との協働による都市緑化を推進します
- 本市特有の環境を活かした公園・緑地の整備を推進するとともに、水と緑のネットワークの構築を図ります
- 地域の特性に応じた風情ある景観づくりを推進します
- 市民・事業者・行政の協働により、それぞれの地域に応じた特色ある良好な景観形成を図ります

【供給処理体系の整備方針】

- 地域の実情や土地利用にあわせ、安全・安心で良質な水の安定供給を図ります
- 公共下水道（汚水）を中心に、地域の実情に即した汚水処理システムの整備を推進します
- 公共下水道（雨水）の整備と全体的な河川整備により、円滑な雨水処理を図ります
- 環境負荷の少ない低炭素型社会の実現に向けた廃棄物処理システムの構築を推進します

【その他公共施設などの整備方針】

- 公共施設の適正な配置と整備・充実を図ります
- 公共施設の計画的な耐震化を実施するとともに、バリアフリー化を推進します
- 子育てのサポートや安心して老後を送るための施設・サービスの充実を図ります
- 現火葬場の適正な運用管理と計画的な維持修繕を行いながら、新火葬場の整備を検討します

【都市防災の方針】

- 「亀岡市地域防災計画」に基づき、総合的な防災体制の確立を図ります
- 広域連携による大規模災害への体制強化を図ります
- 災害に強い都市構造の構築を図ります

- 砂防・治山対策や治水対策の推進により、自然災害の発生防止を図ります
- 「自助・共助・公助」の役割認識と相互連携により、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します

地域別方針

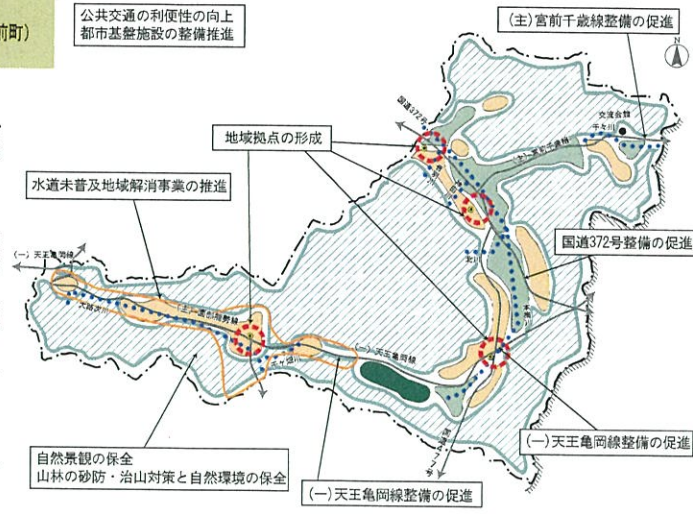
西部地区

(畑野町・本梅町・東本梅町・宮前町)

【まちづくりのテーマ】
豊かな自然環境と調和した安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 地域拠点の形成と公共交通の充実による生活環境の向上を図ります
- 計画的な土地利用の推進に向けた誘導施策を検討します
- 豊かな自然環境と調和し景観に配慮したまちづくりを推進します
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



大井・千代川地区

(大井町・千代川町)

【まちづくりのテーマ】
産業基盤の充実によるにぎわいづくりと安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 北部都市核として、JR並河駅・千代川駅を中心に都市機能の向上と公共交通の充実によるコンパクトなまちづくりを図ります
- 大井工業団地を中心とした新たな産業拠点の形成により、自立性の高いまちづくりを推進します
- 周辺環境と調和し都市景観に配慮した良好な市街地環境の形成を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



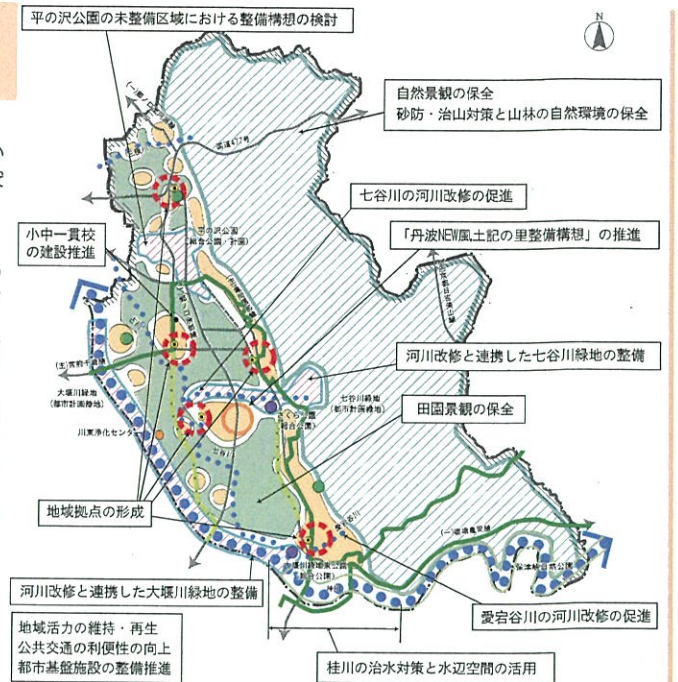
川東地区

(旭町・馬路町・河原林町・千歳町・保津町)

【まちづくりのテーマ】
広大な農地などの風土を活かし地域の活力を育む安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 地域拠点の形成と公共交通の充実による生活環境の向上を図ります
- 大規模農地などを活用した地域活力の維持・再生を図ります
- 名所・史跡などの観光資源を活かしたにぎわいの創出を図ります
- 背景のやまなみと調和した田園景観の保全を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



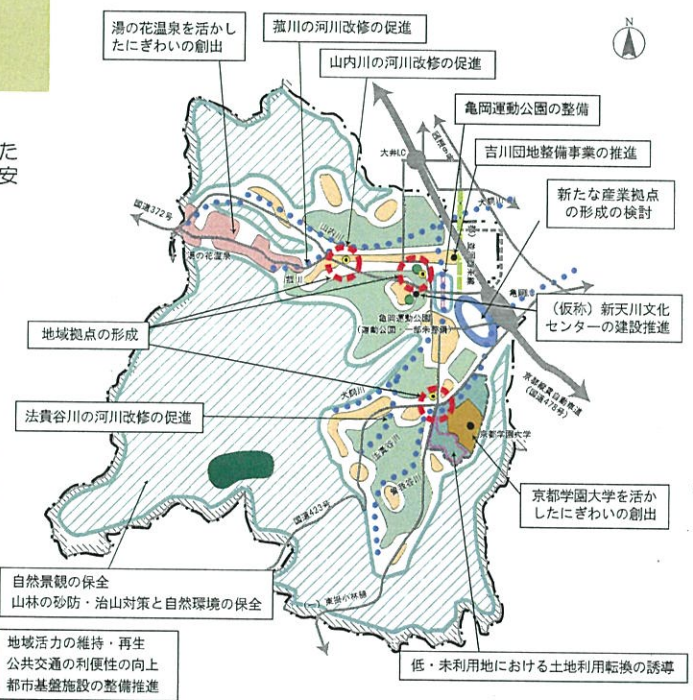
中部地区

(藤田野町・吉川町・曾我部町)

【まちづくりのテーマ】
多様な交流拠点を活かしたにぎわいづくりと安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 地域拠点の形成と公共交通の充実による生活環境の向上を図ります
- 産業拠点の形成により、自立性の高いまちづくりを推進します
- 湯の花温泉・運動公園・大学などの交流拠点を活かしたにぎわいの創出を図ります
- 亀岡盆地を取り巻く周囲のやまなみなどの自然景観の保全を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



地域区分図



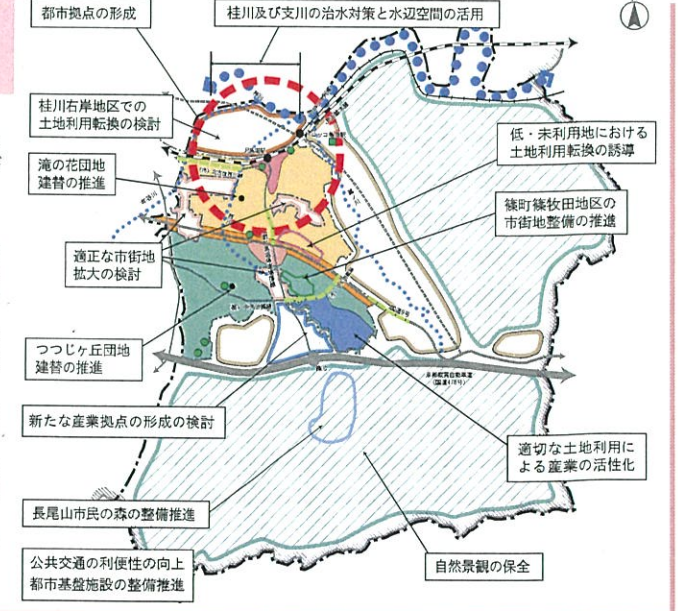
篠地区

(篠町・東つじヶ丘)

【まちづくりのテーマ】
交流によるにぎわいづくりと安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 東部都市核として、JR馬塚駅を中心に都市機能の向上と公共交通の充実によるコンパクトなまちづくりを図ります
- トロッコ列車などの観光資源を活かしたにぎわいの創出を図ります
- 新たな産業拠点の形成により、自立性の高いまちづくりを推進します
- 周辺環境と調和し都市景観に配慮した良好な市街地環境の形成を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



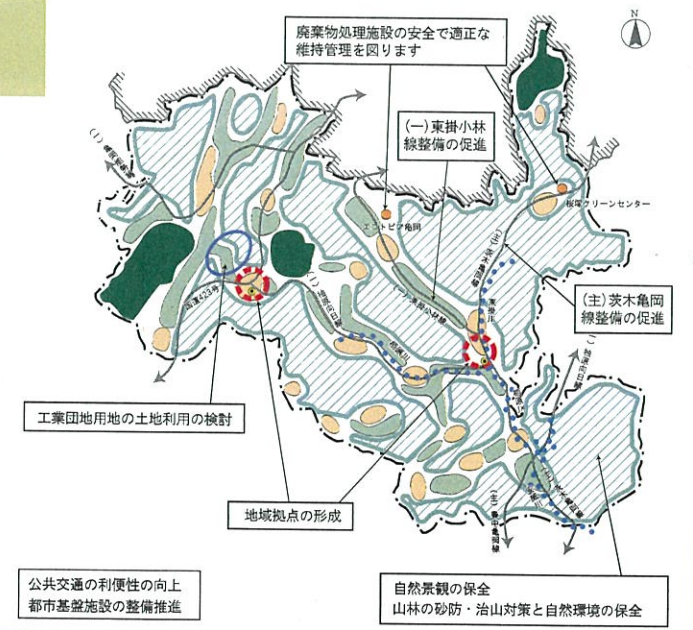
南部地区

(東別院町・西別院町)

【まちづくりのテーマ】
自然と共生し里の暮らしを楽しむ安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 地域拠点の形成と公共交通の充実による生活環境の向上を図ります
- 計画的な土地利用の推進に向けた誘導施策を検討します
- 豊かな自然環境と調和し景観に配慮したまちづくりを推進します
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



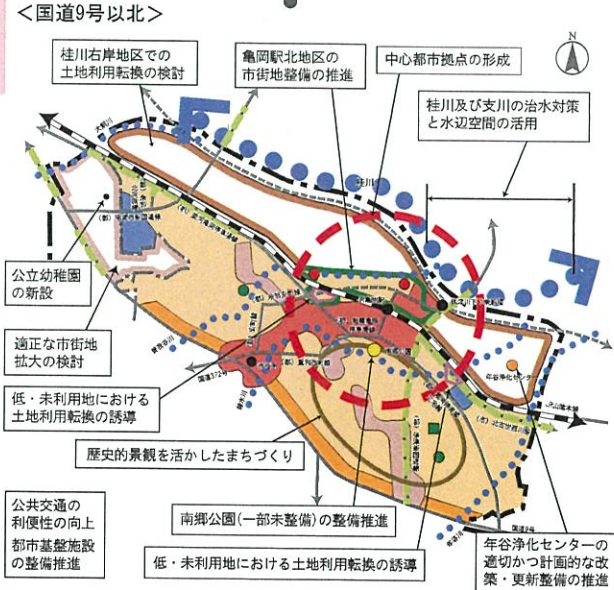
亀岡地区

(亀岡地区・西つじヶ丘・南つじヶ丘)

【まちづくりのテーマ】
風格あるにぎわいづくりと安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 中心都市核として、JR亀岡駅を中心に都市機能の向上と公共交通の充実によるコンパクトなまちづくりを図ります
- 保津川下りなどの観光資源の活用によるにぎわいの創出を図ります
- 周辺環境と調和した良好な市街地環境の形成を図ります
- 旧城下町などの歴史的景観や都市景観の保全と活用を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



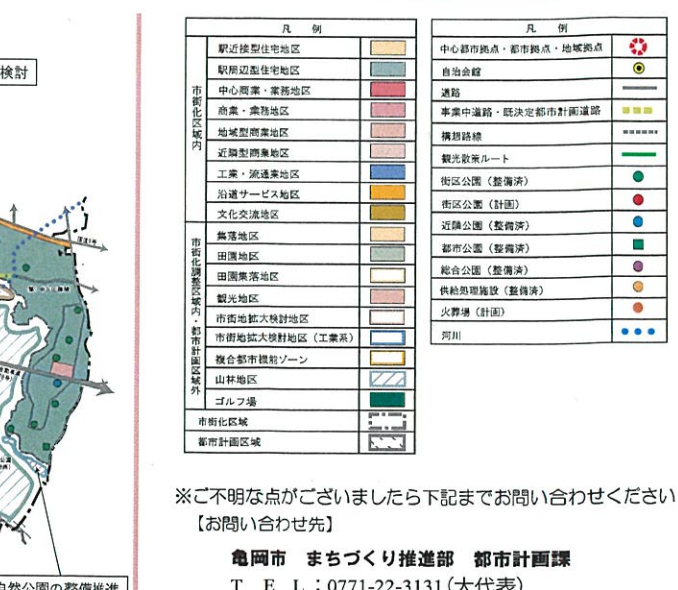
川東地区

(旭町・馬路町・河原林町・千歳町・保津町)

【まちづくりのテーマ】
広大な農地などの風土を活かし地域の活力を育む安全・安心に暮らせるまちづくり

【まちづくりの目標】

- 地域拠点の形成と公共交通の充実による生活環境の向上を図ります
- 大規模農地などを活用した地域活力の維持・再生を図ります
- 名所・史跡などの観光資源を活かしたにぎわいの創出を図ります
- 背景のやまなみと調和した田園景観の保全を図ります
- 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します



凡例		凡例	
駅近型住宅地	中心都市拠点・都市拠点・地域拠点	自治会館	河川
駅前型住宅地	自治会館	運動場	市街地整備ゾーン
中心商業・業務地区	運動場	事業中道路・既決定都市計画道路	市街地整備ゾーン
商業・業務地区	事業中道路・既決定都市計画道路	緑地緑地	山梨地区
地域型商業地区	緑地緑地	観光客ルート	ゴルフ場
近隣型商業地区	観光客ルート	街区公園(整備済)	市街地区域
工業・流通地区	街区公園(整備済)	街区公園(計画)	市街地区域
沿道サービス地区	街区公園(計画)	近隣公園(整備済)	市街地区域
文化交流地区	近隣公園(整備済)	近隣公園(整備済)	市街地区域
農産地区	近隣公園(整備済)	総合公園(整備済)	市街地区域
田園地区	総合公園(整備済)	総合公園(計画)	市街地区域
田園農産地区	総合公園(計画)	供給施設(整備済)	市街地区域
観光地区	供給施設(整備済)	供給施設(計画)	市街地区域
市街地拡大検討地区(工業系)	火葬場(計画)		市街地区域
市街地拡大検討地区(商業系)			市街地区域
市街地拡大検討ゾーン			市街地区域
山梨地区			市街地区域
ゴルフ場			市街地区域
市街地区域			市街地区域
市街地区域			市街地区域

※ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください
【お問い合わせ先】

亀岡市 まちづくり推進部 都市計画課
TEL: 0771-22-3131 (大代表)
ホームページ: <http://www.city.kameoka.kyoto.jp/>